

現総合戦略と次期総合戦略（素案）の比較表

現総合戦略	次期総合戦略（素案）																								
<p>基本目標 3 子どもの笑顔があふれるまちへ 結婚の希望をかなえ、子育ての楽しさを分かち合い、家族と地域に笑顔があふれるまち</p> <p>数値目標</p> <p>子育てしやすいと感じる世帯の割合（市民意識調査） 26% (H27) ⇒50% (H31)</p> <p>基本的な施策の方向① 出会いの場を創出し、結婚の希望をかなえる</p> <p>出会いの場を創出し、結婚を希望する市民の縁を結びます。 課題：気軽に婚活できる場、出会う機会がない。</p> <p>○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）</p> <table border="1" data-bbox="261 1186 1270 1780"> <thead> <tr> <th></th> <th>施策</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政の取組</td> <td> 施策 1 結婚を希望する人の縁を結ぶ <事業> ・出会いの場創出（市民課） ・市民参画イベントの実施（生涯学習課、 商工観光課、農林水産課） </td> <td> 婚姻件数（千葉県健康福祉指導課「人口動態調査」） 162 件 (H26) ⇒現状以上 (H31) </td> </tr> <tr> <td>地域・民間ができること</td> <td>・若い男女の仲を取り持つ仕組みと場をつくる（まちコン、田舎コンなど）。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市民ができること</td> <td> ・出会いの場に積極的に参加する。 ・同窓会などを開催しつつなごりを広げていく。 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施策	目標値	行政の取組	施策 1 結婚を希望する人の縁を結ぶ <事業> ・出会いの場創出（市民課） ・市民参画イベントの実施（生涯学習課、 商工観光課、農林水産課）	婚姻件数（千葉県健康福祉指導課「人口動態調査」） 162 件 (H26) ⇒現状以上 (H31)	地域・民間ができること	・若い男女の仲を取り持つ仕組みと場をつくる（まちコン、田舎コンなど）。		市民ができること	・出会いの場に積極的に参加する。 ・同窓会などを開催しつつなごりを広げていく。		<p>基本目標 1 子どもの笑顔があふれるまちへ 結婚の希望をかなえ、子育ての楽しさを分かち合い、家族と地域に笑顔があふれるまち</p> <p>数値目標</p> <p>子育てしやすいと感じる世帯の割合（市民アンケート調査） 26% (H30) ⇒50% (R6)</p> <p>基本的な施策の方向① 出会う機会を増やし、結婚の希望をかなえる</p> <p>出会う機会を増やし、結婚を希望する市民の縁を結びます。 課題：気軽に婚活できる場、出会う機会が少ない。 出会いの場への参加を促す人が少ない。</p> <p>○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）</p> <table border="1" data-bbox="1608 1186 2617 1795"> <thead> <tr> <th></th> <th>施策</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政の取組</td> <td> 施策 1 結婚を希望する人の縁を結ぶ <事業> ・出会いの場創出（市民課） 削除 </td> <td>未検討</td> </tr> <tr> <td>地域・民間ができること</td> <td>・若い人や独身者が気軽に参加できる出会いの場の創出。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市民ができること</td> <td> ・スポーツ大会など、友達同士で参加して、趣味と出会いの場が一緒にできるようなものを企画する。 ・富津の人と結婚するとこんなところがあるということを、近隣市、千葉県全体に PR していく。 ・出会いの場に行きやすくなるように声掛けをする。 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施策	目標値	行政の取組	施策 1 結婚を希望する人の縁を結ぶ <事業> ・出会いの場創出（市民課） 削除	未検討	地域・民間ができること	・若い人や独身者が気軽に参加できる出会いの場の創出。		市民ができること	・スポーツ大会など、友達同士で参加して、趣味と出会いの場が一緒にできるようなものを企画する。 ・富津の人と結婚するとこんなところがあるということを、近隣市、千葉県全体に PR していく。 ・出会いの場に行きやすくなるように声掛けをする。	
	施策	目標値																							
行政の取組	施策 1 結婚を希望する人の縁を結ぶ <事業> ・出会いの場創出（市民課） ・市民参画イベントの実施（生涯学習課、 商工観光課、農林水産課）	婚姻件数（千葉県健康福祉指導課「人口動態調査」） 162 件 (H26) ⇒現状以上 (H31)																							
地域・民間ができること	・若い男女の仲を取り持つ仕組みと場をつくる（まちコン、田舎コンなど）。																								
市民ができること	・出会いの場に積極的に参加する。 ・同窓会などを開催しつつなごりを広げていく。																								
	施策	目標値																							
行政の取組	施策 1 結婚を希望する人の縁を結ぶ <事業> ・出会いの場創出（市民課） 削除	未検討																							
地域・民間ができること	・若い人や独身者が気軽に参加できる出会いの場の創出。																								
市民ができること	・スポーツ大会など、友達同士で参加して、趣味と出会いの場が一緒にできるようなものを企画する。 ・富津の人と結婚するとこんなところがあるということを、近隣市、千葉県全体に PR していく。 ・出会いの場に行きやすくなるように声掛けをする。																								

基本的な施策の方向② 出産、子育てしやすい環境の整備

子育ての窓口の一本化と情報発信の充実により切れ目の無い支援を行い、出産や子育てに関する不安と負担を軽減します。

また、子どもと親が集まり交流する場を市民と一緒につくります。

課題：子どもや子育てについてワンストップで相談できる窓口がない。

子どもや子育て世帯とのコミュニケーションが不足している。

子どもや子育て世帯が集まりたいと思える場が無い。

子ども達の安全の見守りへの協力がさらに必要。

病院が少なく場所が分かりにくい、夜間医療の情報が伝わっていない。

基本的な施策の方向② 安心して出産、子育てできる環境を整える

子育ての窓口の一本化と情報発信の充実により切れ目の無い支援を行い、出産や子育てに関する不安と負担を軽減します。

また、子どもと親が集まり交流する場を市民と一緒につくります。

課題：「子育ての話何でも聴きます窓口」の周知の強化・推進。

子どもや子育て世帯とのコミュニケーション（情報提供）が不足している。

子どもや子育て世帯が集まりたいと思える場の充実。

子ども達の安全の見守りへの協力がさらに必要。

市内に産婦人科がなく、小児科も少ない。

放課後でも安心して子どもが過ごすことができる施設やサービスの充実。

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 切れ目のない子育て支援の実施 <事業> ・ <u>子育て窓口一本化（子育て支援課、福祉の窓口課）</u> ・ <u>利用者支援事業（健康づくり課）</u>	子育て支援の満足度（子ども・子育て支援事業計画策定に伴う子育て世帯ニーズ調査） 7%（H25） ⇒30%（H30）
	・ファミリーサポートセンター事業（子育て支援課）	「イクトモ」ホームページの閲覧回数
	・放課後児童クラブの充実（子育て支援課）	8,032回（H26）
	・チャイルドシート貸付事業（子育て支援課）	⇒1万回（H31）
	・第三子以降の保育料、入園料の無料化（子育て支援課、学校教育課）	ワークショップにより改善、充実した場の数
	・赤ちゃん休憩室事業（子育て支援課）	0箇所（H27）
	・ブックスタート事業（生涯学習課）	⇒2箇所（H31）
	・通学費補助（学校教育課）	
	・新生児支給用指定収集袋支給（子育て支援課）	子ども110番の家378軒（H27）
	・妊娠・出産包括支援事業（健康づくり課）	⇒現状以上（H31）

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 切れ目のない子育て支援の実施 <事業> <u>削除</u> <u>削除</u> ・ <u>（仮称）地域交流支援センター事業（子育て支援課）</u> ・ファミリーサポートセンター事業（子育て支援課） ・放課後児童クラブの充実（子育て支援課） ・チャイルドシート貸付事業（子育て支援課） ・第三子以降の保育料、入園料の無料化（子育て支援課、学校教育課） ・赤ちゃん休憩室事業（子育て支援課） ・特定不妊治療費の助成（健康づくり課） ・ブックスタート事業（生涯学習課） ・通学費補助（学校教育課） ・新生児支給用指定収集袋支給（子育て支援課） ・妊娠・出産包括支援事業（健康づくり課） ・ <u>「福祉・子育ての話何でも聴きます窓口」の出張窓口の開設（福祉の窓口課）</u> ・ <u>家庭教育支援の充実（生涯学習課）</u>	未検討

【基本的な施策の方向② 出産、子育てしやすい環境の整備】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	<p>施策2 出産、子育て情報の発信強化 <事業> ・子育て情報サイト「イクトモ」周知、充実 （子育て支援課） ・病院情報の発信（健康づくり課） ・電子母子手帳の活用（健康づくり課）</p> <p>施策3 子どもや子育て世帯が集まる場づくり <事業></p> <hr/> <p>・ワークショップの開催（子育て支援課） ・子育て支援センター事業（子育て支援課）</p> <p>施策4 子どもの安全の確保 <事業> ・子ども110番の家（学校教育課） ・地域子ども見守り隊（学校教育課）</p>
地域・民間ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が中心となって、地元の子ども会、PTA、自治会、社会福祉協議会、行政など個人と各団体、組織のつなぎ役を担う。 ・地域で子育て世帯を助ける。 ・子育て交流できる場を作ることに協力をする（公園の清掃、子どもと高齢者が参加する運動会など）。 ・地域に呼び掛けて 公園利用を地域で推進する。 ・地域で見守りを行い、安心して子どもが遊べるようにする。また、危ないことを注意できる環境を作る。
市民ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・周りの親子に声を掛け、コミュニケーションを大事にする。 ・チラシ、広報などの配布物を読み、子育て世帯と交流するなど、情報収集のアンテナを張る。 ・子どもを見守る、見守りなどの場があれば協力する。

【基本的な施策の方向② 安心して出産、子育てできる環境を整える】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	<p>施策2 出産、子育て情報の発信強化 <事業> 削除 ・病院情報の発信（健康づくり課） ・電子母子手帳の活用（健康づくり課）</p> <p>施策3 子どもや子育て世帯が集まる場づくり <事業> ・(仮称) 地域交流支援センター事業(再掲) （子育て支援課） ・子育て講座の開催（子育て支援課） ・ワークショップの開催（子育て支援課） ・子育て支援センター事業（子育て支援課）</p> <p>施策4 子どもの安全の確保 <事業> ・子ども110番の家（学校教育課） ・地域子ども見守り隊（学校教育課）</p>
地域・民間ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安全に安心して登下校できるように地域のボランティアでの見守り、パトロールを行う。
市民ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・知り得た情報を近所の母親たちに教える。 ・子育て中のお母さんに進んで声をかける。 ・子どもが有事の際に敷地内に逃げこめることができる家に目印を貼る。

基本的な施策の方向③ のびのび学ぶ教育環境の整備

育った地域に愛着を持ち、心身共に健康で確かな学力を身につけた子どもを育むため、教育環境を整備します。

課題：地域の強みや特性を活かした教育の更なる充実が必要。

教育環境や学校給食に関するニーズに応じた情報提供。

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 地域の特色ある教育による、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成 <事業> ・富津の自然、歴史、社会の豊かさ活用事業（教育センター）	自分の地域の良さが回答できる子どもの割合（子どもへのアンケート調査） ⇒90%（H31）
	施策2 子どもの学力向上推進 <事業> ・きめ細かな学校教育推進事業（教育センター） ・子どもの学習支援事業（社会福祉課）	子どもが確かな学力を身につけるための取組に対する保護者の肯定的な評価の割合（保護者へのアンケート調査） ⇒86%（H31）
	施策3 <u>学校給食における地産地消の推進</u> <事業> ・ <u>地元産物の学校給食への優先的使用（学校教育課）</u> ・ <u>給食食材に係る市民ボランティアとの連携（学校教育課）</u>	子どもの健康推進 <事業> 削除

基本的な施策の方向③ のびのび学ぶ教育環境を整える

育った地域に愛着を持ち、心身共に健康で確かな学力を身につけた子どもを育むため、教育環境を整えます。

課題：地域の強みや特性を活かした教育の更なる充実とより良い教育環境の提供。
削除

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 地域の特色ある教育による、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成 <事業> ・富津の自然、歴史、社会の豊かさ活用事業（教育センター） ・ <u>地元産物の学校給食への優先的使用（学校教育課）</u>	未検討
	施策2 子どもの学力向上推進 <事業> ・きめ細かな学校教育推進事業（教育センター） ・子どもの学習支援事業（社会福祉課）	
	施策3 <u>子どもの健康推進</u> <事業> 削除 削除 ・ <u>食育推進事業（教育センター）</u> ・ <u>学校における歯科保健指導（学校教育課）</u>	

【基本的な施策の方向③ のびのび学ぶ教育環境の整備】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	<p>施策4 <u>市で活躍する人材育成の支援</u> <事業> ・(仮称)ふるさと育英資金事業(教育総務課)</p> <p>施策5 <u>子どもたちの生きる力を育む学校教育環境の整備</u> <事業> ・小中学校の再配置推進事業(学校教育課)</p>
地域・民間ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でまちの先生を活用した体験型教育を実施する。
市民ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の子供達に地域の良い所や勉強、遊びを教える。 ・子どもが何を食べているか、関心を持つ。 ・食材などを調べることや告知に協力する。

【基本的な施策の方向③ のびのび学ぶ教育環境を整える】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	<p>削除</p> <p>施策4 <u>より良い教育環境の提供</u> <事業> ・小中学校の再配置推進事業(学校教育課)</p>
地域・民間ができること	
市民ができること	

基本目標1 自分のくらす地域を好きになる

自分が住む地域を見渡し、普段気づかなかった地域の魅力を再発見することで、地域に愛着を感じ、今まで以上に地域を好きになる

数値目標

富津市への愛着度（市民意識調査）
54% (H27) ⇒70% (H31)

基本的な施策の方向① 地域への愛着が育つ

住民が地域の魅力を再発見し、地域への愛着を強くします。

課題：富津の強みでもある地域力はさらに向上する余地がある。

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 <u>地域の魅力再発見による地域への愛着の醸成</u> <事業> ・ふつつのいいこと発信事業（ <u>広報ふつつ、ホームページ、Facebookの活用</u> ）（秘書広報課） ・史跡めぐりや郷土史学習等の推進（ <u>出前講座の活用</u> ）（生涯学習課、公民館）	市に愛着を持っている人の割合（市民意識調査） 54% (H27) ⇒70% (H31)
地域・民間ができること	・地域でできる事を考え、地域の魅力を作る。 ・地域の魅力を内外の人に伝える。 ・地域の中で趣味などを相互に共有する。 ・コミュニティの結束力を活かして人口が減っても協力し合えるようにする。 ・企業がまちづくりに参加する。	
市民ができること	・地域への愛着を持ち、地域を好きになる。 ・家族を大切にすることで子ども達に地元の大切さを理解してもらう。 ・都会の生活を標準とせず地域に根を張って生活する。	

基本目標2 自分のくらす地域を好きになる

自分が住む地域を見渡し、これまで気づかなかった魅力を再発見することで、今まで以上に自分が住む地域に愛着を感じ、誇りを持てるまち

数値目標

富津市への愛着度（市民アンケート調査）
53% (H30) ⇒60% (R6)

基本的な施策の方向① 地域の魅力をより多くの人に伝える

地域の魅力を再発見し、地域内外の人々にその魅力を発信します。

課題：地域に関する情報発信が不足している。

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 <u>地域の魅力を再発見し、その魅力を地域内外の人々に発信することによる地域への愛着の醸成</u> <事業> ・ふつつのいいこと発信事業（ <u>広報ふつつ、ホームページ、Facebook、Instagram、フツアー（観光ガイドブック）の活用</u> ）（秘書広報課、商工観光課） ・史跡めぐりや郷土史学習等の推進（ <u>出前講座の活用、観光看板の整備</u> ）（生涯学習課、公民館、商工観光課）	未検討
地域・民間ができること	・フツアーなどを活用し、観光協会などを通じてもっともっと外に市の情報を発信する。 ・地域を知るための情報共有サイトを編集、構築する。	
市民ができること	・富津の良いところを SNS 等により発信する。 ・富津市を知ってもらうために、フツアーを配る。 ・魅力を再発見し、自分の住んでいるところをもっと愛していく。 ・地域の特色、魅力を市外の人にも周知する。 ・地域に興味を持って色々と調べてみる。 ・SNS 等で富津市を紹介する。	

基本的な施策の方向② 自慢できる地域力の構築

地域活動を知ってもらい、住民が地域に属するメリットを認識することで、地域活動の重要性に気づき、自ら地域活動に参加しようとする意識を持つようになります。また、地域活動を通じて住民同士が連携することで、誰もが暮らしやすい地域をつくれます。

住民一人ひとりに地域情報等を的確に伝え、地域交流の場に参加できるようになることで、地域のつながりをさらに強くします。

課題：行事や団体の活動など、市の情報を得る機会が少ない。
個人、地域、行政の間で十分な情報共有ができていない。
転入者の多い地域の中には、自治会活動が希薄になっているところもある。

基本的な施策の方向③ 高齢者や障がい者が地域で元気に暮らす

地域との交流の場をつくることで、各自が生きがいを見つけ、元気に暮らせる支援をします。また、地域全体で安否確認などの見守りに取り組み、だれもが安心して暮らせるまちを実現します。

課題：高齢者や障がい者が交流、活動する場が少ない。
地域ぐるみの高齢者や障がい者の見守り、生活支援が不十分。

基本的な施策の方向④ 地域ぐるみの防災、防犯体制の促進

防災に関する講話や救急、消火、避難訓練等の指導を区や自主防災組織を対象に実施し、自助、共助意識の向上を目指します。

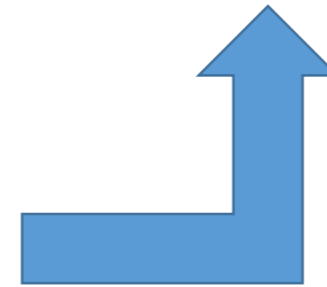
課題：避難場所、避難経路がわからないなど地域の防災体制が不十分。
地域ぐるみの防犯対策が不十分。

基本的な施策の方向② 自慢できる地域力を高める

住民に地域活動を知ってもらうことで、その重要性に気づき、自ら地域活動に参加しようとする意識を高めていきます。また、地域活動を通じて住民同士が連携することで、誰もが暮らしやすい地域をつくれます。

住民一人ひとりに地域情報等を的確に伝え、地域交流の場に参加できるようになることで、地域のつながりをさらに強くします。

課題：行事や団体の活動など、市の情報を得る機会が少ない。
個人、地域、行政の間で十分な情報共有ができていない。
転入者と地域との関係が希薄であることから、転入者が気軽に地域活動へ参加しにくい地域もある。
地域ぐるみの防災・防犯対策が十分ではない地域もある。
世代間のコミュニケーションや交流が不足している。

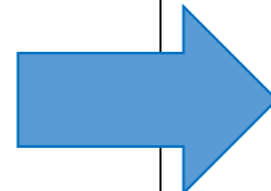


上記「基本的な施策の方向②」に集約する。

【基本的な施策の方向② 自慢できる地域力の構築】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

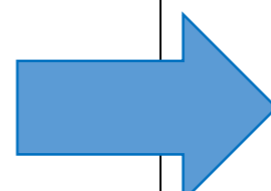
	施策	目標値
行政の取組	施策 1 地域の特色の把握及び地域にあった活動への協力 <事業> ・自治振興事業（市民課）	行政区（自治会）加入世帯割合 84%（H27） ⇒現状以上（H31）
	施策 2 地域活動団体等の育成及びネットワーク化 <事業> ・市民活動支援事業（市民課）	地域行事への参加経験の割合（市民意識調査） 74%（H27） ⇒80%（H31）
	施策 3 住民一人ひとりへの地域情報の発信による地域交流の促進 <事業> ・ふつつのいいこと発信事業（ <u>広報ふつつ、ホームページ、Facebook</u> の活用）（再掲） （秘書広報課）	
	施策 4 地域における生涯学習活動、スポーツ及びレクリエーションの振興 <事業> ・市民文化祭事業（公民館）	



【基本的な施策の方向② 自慢できる地域力を高める】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

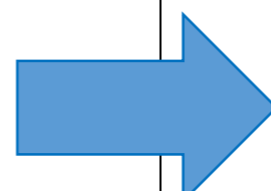
	施策	目標値
行政の取組	施策 1 地域の特色の把握及び地域にあった活動への協力 <事業> ・自治振興事業（市民課）	未検討
	施策 2 地域活動団体等の育成及びネットワーク化 <事業> ・市民活動支援事業（市民課）	
	施策 3 住民一人ひとりへの地域情報の発信による地域交流の促進 <事業> ・ふつつのいいこと発信事業（ <u>広報ふつつ、ホームページ、Facebook、Instagram、フツアール（観光ガイドブック）</u> の活用）（再掲） （秘書広報課、商工観光課）	
	施策 4 地域における生涯学習活動、スポーツ及びレクリエーションの振興 <事業> ・市民文化祭事業（公民館） ・スポーツフェスタ（生涯学習課）	



【基本的な施策の方向④ 地域ぐるみの防災、防犯体制の促進】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 災害に備え相互に助け合う地域づくり支援 <事業> ・地域防災力を高める各種講座の実施（防災安全課） ・ <u>自主防災組織設置事業</u> （防災安全課） ・消防団を中核とした地域防災力の充実、強化（女性を含む消防団員の増員）（消防本部）	防災訓練実施地域団体数 15 団体/年 自主防災組織設置数 56（H27） ⇒70（H31） 消防団員定員充足率 91%（H27） ⇒現状維持（H31）

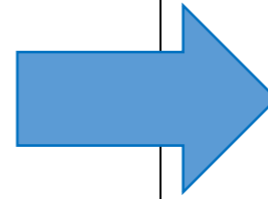


行政の取組	施策 5 災害に備え相互に助け合う地域づくり支援 <事業> ・地域防災力を高める各種講座の実施（防災安全課） ・ <u>自主防災組織促進事業</u> （防災安全課） ・消防団を中核とした地域防災力の充実、強化（女性を含む消防団員の増員）（消防本部）	
-------	--	--

【基本的な施策の方向③ 高齢者や障がい者が地域で元気に暮らす】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 高齢者等が生きがいを感じられる場の提供による地域交流の促進 <事業> ・市民のニーズに対応する公民館、市民会館学級講座の開設（公民館） ・老人クラブ活動事業（介護福祉課） ・富津市いきいき百歳体操（介護福祉課）	認知症サポーター養成講座累計受講者数 835人（H27） ⇒3,000人（H31） 富津市いきいき百歳体操の参加者数 ⇒300人（H31）
	施策2 地域の皆が元気に暮らせる見守り活動の支援 <事業> ・地域支援事業（介護福祉課） ・要援護者地域見守り事業（社会福祉課） ・障害者総合支援協議会支援事業（福祉の窓口課）	特定健康診査の受診率 44.9%（H27） ⇒現状以上（H31） 成人歯科健康診査対象者数に対する受診者数の割合 ⇒8%（H31）
	施策3 高齢期になっても元気に過ごすための健診の充実 <事業> ・特定健康診査事業（健康づくり課） ・成人歯科健康診査事業（健康づくり課）	



【基本的な施策の方向② 自慢できる地域力を高める】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策6 <u>世代間の交流促進のための場の提供</u> <事業> ・市民のニーズに対応する公民館、市民会館学級講座の開設（公民館） ・(仮称) <u>地域交流支援センター事業(再掲)</u> (子育て支援課)	
	施策7 <u>地域の皆がいつまでも安心して元気に暮らせるための活動支援及び健診の充実</u> <事業> ・富津市いきいき百歳体操（介護福祉課） ・老人クラブ活動事業（介護福祉課） ・地域支援事業（介護福祉課） ・要援護者地域見守り事業（社会福祉課） ・ <u>障がい者の雇用促進（福祉の窓口課）</u> ・ <u>障がい者差別解消の理解促進（福祉の窓口課）</u> ・特定健康診査事業（健康づくり課） ・成人歯科健康診査事業（健康づくり課）	

【基本的な施策の方向② 自慢できる地域力の構築】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の役割やメリットがわかるようなマニュアルを作成し、オープンにしていく。 ・各地域で年間行事を周知する。 ・定期的に地域で会合をもつ。 ・自治会に参加しやすいように「準会員制度」を作る。 ・地域の若者が互いにつながりを作り、リーダー、担い手を育成する。 ・地域住民の行事開催時に情報交換し、良い情報を地域に還元させる。 ・昔からの継続行事を絶やさない。 ・地域の行事に参加する人を増やす努力をする。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会に加入するメリットを理解し、自治会未加入者に説明する。 ・地域に根付いた活動（側溝清掃など）に参加する。 ・自治会員の話を聞いてみて、活動に少し参加してみる。 ・市の広報紙や回覧板をよく見る。 ・各種団体が行事を実施する時は参加し協力する。

【基本的な施策の方向④ 地域ぐるみの防災、防犯体制の促進】

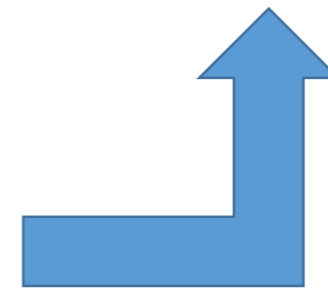
地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練などの年間の計画を作る。 ・普段からみんなで声掛けをする。 ・地域ぐるみで連携し、防犯意識を高める。 ・区単位で防犯パトロール隊を編成し、抑止力を高める。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・家族間での安否確認の仕方や共通の避難場所の確認をする。 ・家庭備蓄や防災用品を備える。 ・ハザードマップをチェックする。 ・自分で避難できそうな場所や避難経路を確認する。 ・防災訓練及び防犯パトロール、交通安全指導に参加する。

【基本的な施策の方向③ 高齢者や障がい者が地域で元気に暮らす】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者などを地域で見回る。 ・一人暮らしの高齢者に対する宅配サービスの機会を利用し、安否確認を図る。 ・地域行事に講師として招くなど、高齢者の得意分野を活かせる仕組みを作る。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯への声掛けをする。 ・地域の高齢者とコミュニケーションを図る。 ・地域にいる一人暮らし高齢者の状況を知る努力をする。 ・高齢者が若者に対し経験を話して伝える。

【基本的な施策の方向② 自慢できる地域力を高める】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器訓練、救急対応訓練などを市役所、消防署、警察署の協力により実施する。 ・消防団員による広報。 ・高齢者への買い物及び草刈り代行、高齢者の住居の定期巡回。 ・地域での交流やコミュニケーションを図る。 ・市民パトロール ・登下校時の見守り（不審者対策）
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品を用意しておく。 ・自分の身は自分で守るという意識を持つ。 ・地域で行っている活動への積極的な参加や協力をする。 ・地域活動への参加を中学生や高校生にも依頼する。 ・いつまでも健康でいられるように軽い運動を心がける。



上記に集約する。

基本目標2 くらしやすく、移住しやすい環境づくり

豊かな自然環境と良質な生活環境を併せ持ち、これからも住み続けたい、住んでみたいと思うまち

数値目標

「これからも富津市に住み続けたい」の割合（市民意識調査）
77% (H27) ⇒85% (H31)

基本的な施策の方向① 交通利便性を高める

民間事業者と連携し、交通利便性の向上を目指します。

課題：公共交通が利用しにくい。
通学、通勤が不便。

基本的な施策の方向② 住環境の整備

豊かな自然に育まれた地域特性を活かして、都市機能と地域資源がバランスよく配置されるまちづくりを行います。

課題：暮らしやすい環境づくりの工夫の余地がある。
公園が利用されていない。
若い人達が住みやすい環境になっていない。
近くに買い物をする場所が少ない。

基本的な施策の方向④ 生活環境の保全

地域の生活環境保全の取組を支援し、生活環境の向上を目指します。

課題：ごみの出し方、集積場所の管理に改善の余地がある。
有害鳥獣の被害が広がっている。

基本目標3 くらしやすく、移住しやすい環境づくり

豊かな自然環境と良質な居住環境を併せ持ち、これからも住み続けたい、住んでみたいと思うまち

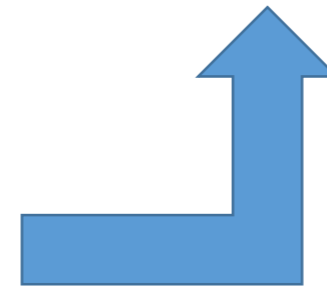
数値目標

「これからも富津市に住み続けたい」の割合（市民アンケート調査）
74% (H30) ⇒85% (R6)

基本的な施策の方向① くらしやすい環境を整える

地域や民間事業者と連携した交通利便性の向上や地域の生活環境保全の取組を支援することによる生活環境の向上に取り組むとともに、豊かな自然に育まれた地域特性を活かして、都市機能と地域資源がバランスよく配置されるまちづくりを行い、これからも住み続けたいと思う居住環境を整えます。

課題：公共交通が利用しにくい。
公園が利用されていない。
有害鳥獣による被害が広がっている。



上記に「基本的な施策の方向①」に集約する。

【基本的な施策の方向① 交通利便性を高める】

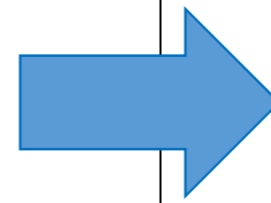
○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 市内の交通利便性維持、向上 <事業> ・市内の交通利便性維持、向上のための近隣自治体、事業者、利用者などで検討する場の設置（企画課） ・公共交通の現状調査及び利用促進（企画課） _____ ・高速バス関連施設の整備（建設課）	公共交通網の整備に満足している人の割合（市民意識調査） 14%（H27）⇒25%（H31）

【基本的な施策の方向② 住環境の整備】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 社会状況の変化に応じたまちづくり <事業> ・都市計画マスタープランの見直し（都市政策課）	住む場所に満足している人の割合（市民意識調査） 56%（H27）⇒60%（H31）
	施策 2 公園を利用しやすくするための仕組みの検討 <事業> ・児童遊園地管理運営事業（子育て支援課） ・市民ふれあい公園管理事業（都市政策課）	
	施策 3 道路、上水道等のインフラの計画的な整備及び適正な維持管理 <事業> ・道路整備事業（建設課） ・橋梁長寿命化修繕事業（建設課） _____ _____	



【基本的な施策の方向① しやすい環境を整える】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 市内の交通利便性維持、向上 <事業> 削除 _____ 削除 _____ ・富津市地域公共交通網形成計画に基づく事業の実施（企画課） 削除	未検討
	削除	
	施策 2 公園を利用しやすくするための仕組みの検討 <事業> ・児童遊園地管理運営事業（子育て支援課） ・市民ふれあい公園管理事業（都市政策課）	
	施策 3 道路、上水道等のインフラの計画的な整備及び適正な維持管理 <事業> ・道路整備事業（建設課） ・橋梁長寿命化修繕事業（建設課） ・道路構造物修繕事業（建設課） ・上水道未普及地域解消事業（企画課）	

【基本的な施策の方向② 住環境の整備】

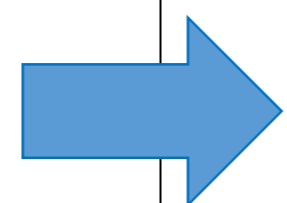
○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策4	
	広域連携による公共施設の共同化	
	<事業>	
	・(仮称)木更津市火葬場整備運営事業(環境保全課) ・(仮称)第2期君津地域広域廃棄物処理事業(環境保全課) ・君津地域水道事業統合広域化(企画課)	

【基本的な施策の方向④ 生活環境の保全】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1	1人あたり1日のごみ排出量
	ごみ分別の周知	
	<事業>	1,060g (H27) ⇒960g (H31)
	・ごみ収集事業(環境保全課)	
	・資源ごみ回収活動推進事業(環境保全課)	
	・自治振興事業(再掲)(市民課)	
	施策2	ゴミゼロ運動参加人数
	有害鳥獣出現の抑制	12,000人 (H27) ⇒13,000人 (H31)
	<事業>	
	・農村の多面的機能の維持(農林水産課) ・農作物被害対策事業(農林水産課)	
施策3		
管理不全空き家等の適正管理の促進		
<事業>		
・危険空き家指導(都市政策課)		



【基本的な施策の方向① しやすい環境を整える】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	削除	
	削除	
	削除	
	削除	
	削除	
	削除	
	削除	
	削除	
	削除	
	削除	

【基本的な施策の方向① 交通利便性を高める】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通事業者は相互に連携し、利用しやすいダイヤを編成する。 企業が高速バスや JR の利用に協力する。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> 路線バス、JR や高速バスを通勤や通学に利用する。

【基本的な施策の方向② 住環境の整備】

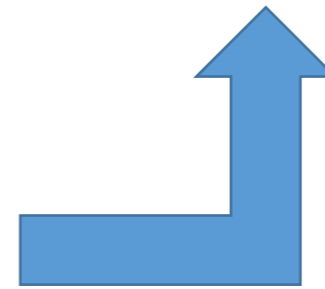
地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> 世代間で意見交換し、若い人の意見を取り入れるようにする。 若い人達や子育て世代が住みよい優良な住宅を供給する。 地域で公園の利用や管理を行う。 商店マップをつくり、人を呼び込む。 消費者のニーズにあったサービスを提供する。 空き店舗を利活用する。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> 自然に囲まれて暮らせる喜びを感じる。 若い人が住みやすい地域づくりに協力する。 三世同居や親との近居を考える。 公園があることに目を向ける。 市内の商店の利用を心がける。

【基本的な施策の方向④ 生活環境の保全】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> 地域でも分別と減量をアピールする。 地域の雑草は地域で清掃する。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> 今以上にごみの分別をする。 住んでいる地域のごみ出しのルールを守る。 自宅前は自分で清掃する。

【基本的な施策の方向① しやすい環境を整える】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業所有のマイクロバスを使用していない時に活用する。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> 車を出すボランティアと利用したい高齢者などをマッチングする。



上記に集約する。

基本的な施策の方向③ 移住者受け入れの環境整備

都心からのアクセスの良さと豊かな自然を兼ね備えたライフスタイルを発信し、市の良さを知ってもらうことにより、移住、定住を促進します。

課題：地域の転入者受け入れ体制が不十分。

新旧住民間、農業地域と市街地間のコミュニケーション、交流が不足している。
空き地、空き家の現況把握や有効活用が不十分。

基本的な施策の方向② 移住しやすい環境を整える

都心へのアクセスの良さと豊かな自然を兼ね備えたライフスタイルを発信し、市の良さを知ってもらうことにより、移住、定住を促進します。

課題：転入者の受け入れ体制が不十分。

新旧住民間のコミュニケーションや交流が不足している。
空き地、空き家の有効活用が不十分。

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 <u>安価な地価を売りにした利便性の高い暮らしや豊かな自然の中での暮らしの発信</u> <事業> ・半農半X ^{※1} のPR（農林水産課） ・民間事業者と連携した移住情報や空き家情報の提供による転入促進（企画課） ・日本版CCRC ^{※2} の検討（介護福祉課）	移住相談件数 13件（H26）⇒100件（H31） 行政区（自治会）加入世帯割合 84%（H27） ⇒現状以上（H31）
	施策2 新旧住民間の交流促進 <事業> ・移住する地域ごとの情報提供の充実及び地域と市の連携（企画課） ・ふつつのいいこと発信事業（広報ふつつ、ホームページ、Facebookの活用）（再掲） （秘書広報課）	

※1 半農半X：「半自給的な農業」と「やりたい仕事=X」を両立させる生き方

※2 CCRC：Continuing Care Retirement Community

都心などから高齢者が移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくりを目指す取り組み

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策1 <u>都心へのアクセスの良さと豊かな自然を兼ね備えたライフスタイルの発信</u> <事業> 削除 ・民間事業者と連携した移住情報の提供による転入促進（企画課） 削除	未検討
	施策2 新旧住民間の交流促進 <事業> 削除 ・ふつつのいいこと発信事業（広報ふつつ、ホームページ、Facebook、Instagram、フツアール（観光ガイドブック）の活用）（再掲）（秘書広報課、商工観光課）	
	施策3 <u>空き家の活用による転入促進</u> <事業> ・空家バンクの活用による空き家情報の提供・マッチング（企画課）	

削除
削除

【基本的な施策の方向③ 移住者受け入れの環境整備】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

<p>地域・民間が できること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家マップを作り、地域でどんな活用をするか話し合う。 ・企業の独身者に市をよく知ってもらい、移住したくなる気持ちにする。 ・地区で転入者を歓迎する。 ・転入者に情報を提供する。 ・田舎暮らし体験ツアーを実施する。 ・地域として外国人の困りごとを把握する。 ・富津らしいライフスタイルができる住宅を売り出す。
<p>市民が できること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の良さや移住するためのコストの安さなどの良い点を発信する。 ・転入者に対して区の説明をする。 ・地域の人達とのコミュニケーションを図り、つながりをサポートする。 ・使用していない空き家や空地を活用する。 ・外国人の研修生、実習生の日常生活の支援をする。

【基本的な施策の方向② 移住しやすい環境を整える】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

<p>地域・民間が できること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の紹介などや分からないことがあった場合に連絡することができる地区の方を教える。 ・班長が最初の声掛けをし、話すきっかけを作る。
<p>市民が できること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家を整備し、移住者を受け入れる。

基本目標 4 市の産業、仕事を創る

地域経済に活力があり、雇用が確保され安定した生活のできるまち

数値目標

働く場所の創出への満足度（市民意識調査）
14% (H27) ⇒25% (H31)

基本的な施策の方向① 雇用の創出

既存産業の振興や企業誘致により雇用機会を確保します。

課題：雇用の受け皿が不足している。

女性の働く場が不足している。

企業誘致の奨励金が効果的でない。

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 雇用ニーズの把握、市内雇用や女性の働く場の創出の促進 <事業> ・企業誘致奨励制度の改善（商工観光課） ・女性の雇用や職域拡大に取り組む企業の表彰などのPR（企画課）	市内で働く人の数 （市内事業所従業者数：経済センサス活動調査） 17,080人（H24） ⇒現状以上（H28） 創業支援者の起業 ⇒5件（H31）
	施策 2 企業誘致、創業のための環境整備 <事業> ・企業誘致奨励制度の改善（再掲）（商工観光課） ・創業支援事業（商工観光課） ・廃校等を活用した企業誘致（資産経営課、商工観光課） ・商工振興事業（商工観光課）	

基本目標 4 市の産業、仕事を創る

地域経済に活力があり、雇用が確保され安定した生活のできるまち

数値目標

働く場所の創出への満足度（市民アンケート調査）
16% (H30) ⇒25% (R6)

基本的な施策の方向① 働く“場”をつくる

既存産業の振興や創業支援、企業誘致により雇用を創出します。

課題：雇用の受け皿が不足している。

女性の働く環境が整っていない。

削除

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 雇用ニーズの把握、市内雇用や女性の働く場の創出の促進 <事業> 削除 ・女性の雇用や職域拡大に取り組む企業の表彰などのPR（企画課）	未検討
	施策 2 創業のための環境整備 <事業> 削除 ・創業支援事業（商工観光課） ・廃校等を活用した企業誘致（資産経営課、商工観光課） ・商工振興事業（商工観光課）	

【基本的な施策の方向① 雇用の創出】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の人を雇用する。 ・結婚、出産、子育てなどでも働きやすい就労の場を作る。 ・市内合同就職セミナーを実施する ・企業見学会などを地域で計画する。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・職に応じた能力や知識を身につける。

基本的な施策の方向② 地場産業の振興

農業及び漁業は市の基幹産業です。耕作放棄地の活用や新たな担い手の育成、6次産業化を推進し農林水産業の活性化を図ります。

課題：担い手の高齢化、後継者不足などにより地場産業である農業、漁業が衰退している。
農地が有効活用されていない。
特産物の販売所がない。

基本的な施策の方向③ 観光の振興

南北 40km の海岸線や緑豊かな自然や歴史的な地域資源、観光施設を面として機能させることで、交流人口の増加を図ります。

課題：観光地としての整備、PR が不十分

【基本的な施策の方向① 働く“場”をつくる】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

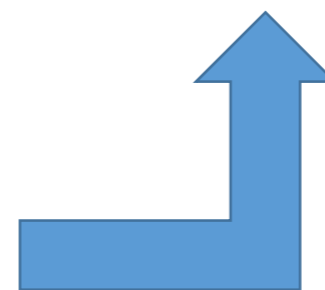
地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の雇用の創出。
市民が できること	

基本的な施策の方向② 地域の特色ある産業を盛んにする

地場産業である農業及び漁業の活性化を図るため、耕作放棄地の活用や新たな担い手の育成、6次産業化を推進します。

観光振興促進のため、南北 40km の海岸線や緑豊かな自然や歴史文化資源、観光施設を面として機能させることで、交流人口の増加を図ります。

課題：担い手の高齢化、後継者不足などにより地場産業である農業、漁業が衰退している。
農地が有効活用されていない。
特産物の販売やPR をする施設がない。
観光地としての整備、PR が不十分。

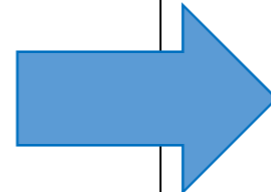


上記「基本的な施策の方向②」に集約する。

【基本的な施策の方向② 地場産業の振興】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 JA、漁協、商工会、観光協会、郵便局、近隣自治体等と連携した地場産品の販路拡大やブランド化の促進 <事業> ・ふるさとふつつ応援寄附（企画課） ・特産品開発調査、研究事業（農林水産課） <hr/> ・ <u>商工会支援（商工観光課）</u> ・ <u>観光協会支援（商工観光課）</u> ・ <u>地元産品の直売所設置（農林水産課、商工観光課）</u>	ふるさとふつつ応援寄附額 1,052万円（H26） ⇒5億円（H31） 認定新規就農者数 1人（H27） ⇒5人（H31） 再生された耕作放棄地の累計面積 48a（H27）⇒300a（H31）
	施策 2 新規就農者、農業経営の法人化等多様な担い手の育成 <事業> ・農業次世代人材投資事業（農林水産課） <hr/> ・ <u>地域の実情に応じた規制緩和（農林水産課、農業委員会）</u>	漁業経営体数（漁業センサス） 400（H25） ⇒現状維持（H31）
	施策 3 耕作放棄地の発生防止、解消 <事業> ・ <u>農作物被害対策事業（再掲）（農林水産課）</u> ・ <u>農地中間管理事業（農林水産課）</u> ・ <u>農村の多面的機能の維持（再掲）（農林水産課）</u> ・ <u>耕作放棄地再生事業（農林水産課）</u>	
	施策 4 6次産業化の推進等農林水産業の活性化 <事業> ・ノリ共同利用施設整備事業（農林水産課） ・ <u>淡水魚かい類種苗放流事業（湊川アユ）（農林水産課）</u>	



【基本的な施策の方向② 地域の特色ある産業を盛んにする】

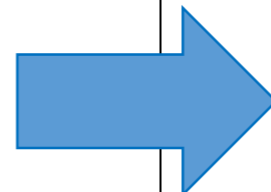
○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策	目標値
行政の取組	施策 1 JA、漁協、商工会、観光協会、郵便局、近隣自治体等と連携した地場産品の販路拡大やブランド化の促進 <事業> ・ふるさとふつつ応援寄附（企画課） ・特産品開発調査、研究事業（農林水産課） ・ <u>産地パワーアップ事業（農林水産課）</u> 削除 削除 削除	未検討
	施策 2 新規就農者、農業経営の法人化等多様な担い手の育成 <事業> ・農業次世代人材投資事業（農林水産課） ・ <u>強い農業・担い手づくり総合支援事業（農林水産課）</u> 削除	
	施策 3 耕作放棄地の発生防止、解消 <事業> ・ <u>農作物被害対策事業（農林水産課）</u> ・ <u>農地中間管理事業（農林水産課）</u> ・ <u>農村の多面的機能の維持（農林水産課）</u> 削除	
	施策 4 6次産業化の推進等農林水産業の活性化 <事業> ・ノリ共同利用施設整備事業（農林水産課） 削除	

【基本的な施策の方向③ 観光の振興】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

行政の取組	施策	目標値
	施策 1 観光資源をつなぐ仕組みの調整、新たな観光資源の発掘と既にある資源の魅力発信 <事業> <hr/> <hr/> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地魅力アップ整備事業（商工観光課） ・海水浴場管理運営事業（商工観光課） ・観光大使によるPR（商工観光課） ・鋸山の文化遺産登録（生涯学習課、商工観光課） <hr/> <hr/>	観光客入込数 2,146 千人（H26） ⇒2,800 千人（H31）
	施策 2 外国人やスポーツ目的の観光客受入態勢の強化 <事業> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地魅力アップ整備事業（再掲）（商工観光課） ・海水浴場管理運営事業（再掲）（商工観光課） ・市体育施設管理運営事業（生涯学習課） <hr/>	
	施策 3 広域連携による周遊型観光の推進 <事業> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊、滞在型観光促進事業（商工観光課） 	



【基本的な施策の方向② 地域の特色ある産業を盛んにする】

○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）

	施策 5 観光資源をつなぐ仕組みの調整、新たな観光資源の発掘と既にある資源の魅力発信 <事業> <ul style="list-style-type: none"> ・ふつつのいいこと発信事業（広報ふつつ、ホームページ、Facebook、Instagram、フツアール（観光ガイドブック）の活用）（再掲）（秘書広報課、商工観光課） ・観光地整備事業（商工観光課） ・海水浴場管理運営事業（商工観光課） ・観光大使によるPR（商工観光課） ・歴史文化資源の活用（生涯学習課、商工観光課） ・観光協会との連携によるPR（商工観光課） ・富津市地域公共交通網形成計画に基づく事業の実施（再掲）（企画課） ・ふるさとふつつ応援寄附（再掲）（企画課）
	施策 6 外国人やスポーツ目的の観光客受入態勢の強化 <事業> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地整備事業（再掲）（商工観光課） <p>削除</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市体育施設管理運営事業（生涯学習課） ・市民ふれあい公園管理事業（再掲）（都市政策課）
	施策 7 広域連携による周遊型観光の推進 <事業> <ul style="list-style-type: none"> ・君津地域4市による連携（商工観光課） ・南房総地域による連携（商工観光課）

【基本的な施策の方向② 地場産業の振興】

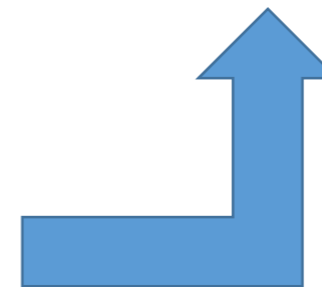
地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・これから農業に携わる人と、長年農業をしてきた人が相談できる場を作る。 ・休耕田の貸出や管理、人手不足の援助等に協力する。 ・会社で働きながら農業のできる環境作りをする。 ・農業、漁業体験を実施する。 ・地場産品の活用、ブランド化、6次産業化に取り組む。 ・ふるさと納税の返礼品の出品やイベントを企画し、地場産品の宣伝をする。 ・農産物、海産物などの物産店を作る。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業に関心のある人への呼びかけや農業の経験、技術を伝え残す。 ・休耕田の情報提供に協力する。 ・どのような市の特産物や生産物があるか知り、市外の人へ宣伝する。 ・イベントに参加し協力する。 ・市内での消費を意識する。

【基本的な施策の方向③ 観光の振興】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地としての環境づくりや資金集め、清掃活動などに協力する。 ・一般家庭で食べている新鮮な食材を使った店をつくる。 ・ハイキングやサイクリングに訪れた人向けのサービスを提供する。 ・マラソン、駅伝チームの誘致や受け入れをする。 ・農産物、海産物などの物産店を作る。 ・各種イベントの企画やモデルコース作りをする。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・市の良いところや観光資源、マリンスポーツの情報などについて、インターネットや知人に発信、宣伝する。 ・観光に来た人が良かったと思えるようにきれいなまちづくりを意識し美化する。 ・観光ガイドなどボランティアで協力できることをする。

【基本的な施策の方向② 地域の特色ある産業を盛んにする】

地域・民間が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・空き校舎を利用して、地元の方が講師になり、海苔づくりや炭づくり等の技術を勉強できる環境をつくる。 ・全国で実施されているイベントを富津でもアレンジして実施する。 ・地域に根付いた団体間で連携して事業を実施する。 ・各地域の観光スポット、お祭り等のイベント、地元の名産品を積極的にPRし、周辺地域からの集客を図る。
市民が できること	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消を心掛ける。 ・SNS等で地域特有の料理や観光名所の写真をアップする。



上記に集約する。